

## 湖西大学校（韓国）

国際文化交流学部 国際文化交流学科 濱田茜

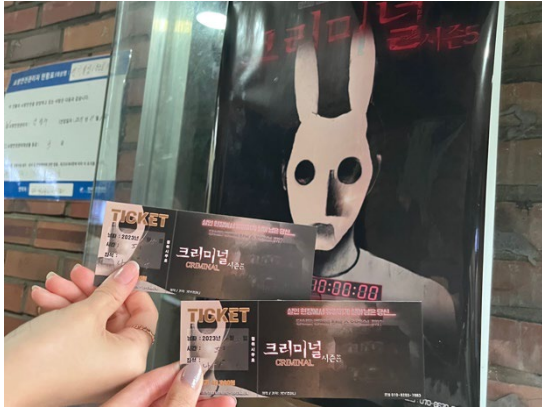
留学期間:2022年8月29日～2023年6月15日

私は韓国アサン市にある湖西大学で2022年8月から2023年6月までの1年間留学をしました。今回は、私の湖西大学での留学生活について記します。

湖西大学では、文化映像学科に所属していました。学科の中でもイベント企画コース、映像メディアコースと分かれています。留学生はどちらのコースの講義も選べました。出欠確認や講義についての告知を見るために、スマホアプリをインストールする必要があり、韓国で使えるAppleアカウントが必要でした。また講義を受けるにあたって、韓国語のレベルとしては留学当初TOPIK5級でしたが、大半理解することができました。ほかの留学生の話を見ると、TOPIK3・4級程度だと少しついていくのが大変なようでした。小松大学での専攻とは異なるということもあり、専門的な内容や単語がわからないこともありましたが、事前に講義資料を読んだり復習しておくことで、講義についていくことができました。グループワークの課題がある授業も多く、会議で少しでも自分の意見を伝えられるようにしたいと思い、綿密に準備をして取り組んでいたため、留学でのモチベーションを保つことができる一つの理由でした。

講義のほかにも、大学のプログラムとして、バディプログラムやEMCというものがありました。バディプログラムは、韓国人の学生と1:1のペアとなり、週に1度会って一緒に過ごすプログラムです。遠出をしたり、カフェでおしゃべりをしたりといった活動をします。EMCは日本に関心がある韓国人学生に日本語を教えたり、日本に関連したトピックについて話すというプログラムです。いずれのプログラムも交流を深めるには非常に良い機会です。プログラム外で放課後や週末に遊びに出かけることもありました。

私にとって今回の留学は、語学力への自信を高める機会、そして心の持ちようを変えられる機会となりました。資格としてTOPIK6級を取得することもできました。そして、外国人として学校に通い、生活をしていくという今までとは全く違う環境に身を置いてみて、「やってみよう」と興味を持ったことには挑戦して取り組むことは大事だと感じ、またそうしていくことで自分の新しい一面を築く良い時間を過ごすことができました。



↑大学路で演劇鑑賞（臨場感たっぷりでした。様々なジャンルの演劇があり、何度行っても楽しめます！）



↑昌徳宮（韓国人の友人がたくさん解説してくれて、より楽しめました！）



↑ロッテワールド